

親友の穴で射精したがる女たち

WARNING!
R18
ADULT ONLY



最近 私たち765プロの間で
流行ってる秘密の遊びがあります。

ほら、雪歩
もって股間突き出すんだ

はい！
プロデューサー

それは不正なルートで手に入れた薬を
使って強制的にオチンポを生やして行く、
本来私たち女の子では味わうことのできない
オスの快楽を得る遊びです。

オチンポは大量に射精すると自然に
消えて無くなるので、すぐに
お仕事のストレス解消法として
なくてはならない765プロの
必須アイテムになりました。

はっ？

おっ!?

おおおお？

ただ、何度やっても
オチンポが生えてくる
瞬間だけは慣れません。



股間に立派なイチモツをぶら下げた私たちは、まず最初にプロデューサーの前で服従のポーズをして忠誠心をバーストアピールします。

当然アピール中はチンポを隠すことは許されません。どんなに惨めで恥ずかしくてもプロデューサーが満足するまで頭の弱い淫乱女を演じていなければならぬのです。私たちがプロデューサーにどんな風に愛してもらえるかは私たちが本人には一切決める権利がないのです。

よし真！
そのまま腰を前後に振って
エアセックスしてみせろ

えエアセックス…？

なんだ？
不満か？

ほっ

当然 お前たち
中身はキレイにして
きてるよな？

はい！お尻の穴
うんち済みですう！

私のチンポは羞恥心でいつも
すぐバッキバキに怒張してしまいます。
そしてそれを真ちゃんの
立派なモノと比較されることによって、
私の包茎チンポがより一層目立ってしま
恥ずかしさで泣きそうになります。

いいえ！
やりますっ！
エアセックスします！

雪歩のはいつ見ても
大きさは立派だな

ちゅ♡

はうう…



んっ

バキバキに勃起した私のチンポを見てプロデューサーが真ちゃんに慰める許可をくれました。

大丈夫？ 雪歩
痛くない？

ん痛くない
気持ちいいよ
真ちゃん♡

挿入の前に真ちゃんが私のチンポをかるくマッサージしてほぐしてくれます。

しかし興奮し過ぎた私は、真ちゃんの前戯程度でしかないかろいマッサージでほんの数秒もせずの間抜けな声を上げながら一人で盛大にイッてしまいました。

はわああっ
待って！
真ちゃんっ♡

ひいん♡

え？ 雪歩：！？

あっ！ 嘘おお！？
ごめんなさいいいい！
私玉揉みだけで
イッちゃいましたああーっ！？

イッた瞬間のびっくりした真ちゃんの顔と呆れ果てたプロデューサーの顔がより一層私のチンポを刺激します。

ビク
ビク
ガク
ガク

ムニャ
ムニャ

ムニャ

んっ♡
んっ♡
んっ♡

キキキ

勝手に1回目の絶頂を迎えてしまったため私のチンポはどの穴にも入ることなく真ちゃんの番になってしまいました。



ああ、雪歩♡
いいっ 気持ちいいよ♡

っ?! あがっ?
まゴオどちや...ん!?

待っ...
ぐるじイイ...!

今度は私が真ちゃんのチンポを口でマッサージュしてあげます。

私は先っぽを少し舐めるくらいでイメージしていたのですが真ちゃんもそうとう興奮していた様子で私の頭を押さえて無理やり全部くわえさせられました。

当然、こんな大きなチンポが口内にすっぽり収まるわけもなく喉の奥を開いて食道にまで侵入してきました。

私は吐き気と闘いながら必死に、チンポのことしか考えられてない真ちゃんにSOSを出し続けます。



私に気づいて我に返った真ちゃんが謝ってくれました。あ、ちよつと苦しかったけど大丈夫だよ。真ちゃん♡

ごめんね雪歩
今雪歩も気持ちよくしてあげるからね!



プロデューサーが「雪歩と言えは穴掘りだよな」と真ちゃんに私の肛門を掘るように命じました。

私は排便をする要領で思いっきりふんばり肛門を広げて真ちゃんのチンポを受け入れます。このとき、真ちゃんがなんの躊躇いもなく私の一番汚い穴にチンポをハメてくれるのが恥ずかしながらもちよっぴり嬉しかったです。

おっ？

ん♥入ったよ
雪歩♥

ほお〜物？

へへえ見てください
プロデューサー！
雪歩のお尻の穴こんなに開いちやってますよ！

お尻大好きいいいい！
私 お尻でイッチャいますうーっ！

雪歩のお尻なら何発でも
出せちゃいそうです

お尻でチンポを呑み込んだらいいよ、
チンポを生やしたアイドルの
本気のレズセックスをプロデューサーに
楽しんでいただきます。

結合部分がプロデューサーからよく見えるよう
二人で次々と体位を変えながらいろいろなる
卑猥な言葉を連呼してプロデューサーの
チンポに響かせようと必死にがんばります。

極太チンポが根元まで入る瞬間
内臓が突き上げられ
体が宙に浮いてるような
不思議な感覚になります。

プロデューサーを楽しませるために卑猥な言葉を連呼していたはずが、自分たちの喘ぎ声に頭がおかしくなり私と真ちゃんだけで盛り上がってました…。

チンポが腸壁を擦りながらお尻の奥深くに何度も突き刺さる。私はその度に「ふりゆり」と腸汁を撒き散らしては、いつまでもうんちが終わらないような感覚を味わっていました。

気がつけば部屋は飛び散った腸汁のにおいが充満していてとても臭いです。

ふんっ♡
ふんっ♡

オオオオオオ
おオオオ
オオオ

おっ おおオオお?
めくれる!
肛門めくれるうううっ!?



プロデューサーっ!
イッてもいいですか?
もうイッてもいいですかああ!?

と
ユルユル
と

気持ちを高め過ぎた私たちはプロデューサーに絶頂の許可を懇願します。

プロデューサーが「ケツの中に出してやれ」と言うとき真ちゃんのチンポがお尻の奥で大きく脈を打ちました。

いっしょにイッて!
雪歩おおオオオーっ♡

真ちゃあああ
ああアアアあーんっ♡



うわっ!?
びっくりした!

ああ聞かないで
真ちゃん...

射精し終えた真ちゃんが
肛門の粘膜を傷つけないように
ゆっくりとチンポを引き抜きます。

「おホおオオおオオ!」
プウウウウウウウ!

チンポと同時に
しまった私をプロデューサーが
笑いのにします。
しかもお尻の穴でトコロテン
していたことも
二人にバレてしまいました。

私は肛門をポツカリ開いたまま
お尻の穴とチンポからザーメンを
垂れ流して恥ずかしさのあまり
泣いてしまいました...

「泣かないで、雪歩:ん♥」
私を慰めようと真ちゃんが
お尻の穴を舐めてきれいに掃除してくれます。

まんぐり返しの状態で
お尻の穴を舐め回され、
お尻の中まで舌でほじくり返されちゃいました。

その間も私は一人、
恥ずかしさの中肛門で
ドライアクメ決めちゃってました。

えっ!? 真ちゃん!
そんな汚いところ
舐めちゃだめだよお!

雪歩に汚いところ
なんてないよ♥
それに雪歩のお尻が
汚れちゃったのは
ボクのせいだしね

あんっ♥ まことちゃん♥
イツたばっかでお尻まだ
敏感だからああ!
そんなに掘られたら私
またイツちゃうよおーっ!

あ:んっ♥

もうだめえ
真ちゃん:
キスしてえ♥

ん♥ ふはあ
ははっザーメンで
ひどいにおいだ♥

ああ好きい♥
真ちゃん大好きい♥

興奮した私は真ちゃんに
キスをせがみます。

当然真ちゃんの口は
私のお尻の穴で熟成した
真ちゃん自身のザーメンで
グチョグチョになって
ひどいにおいです。

が、それすらも今の私には
興奮材料の一つに
なっていました。

んっふう♥イクウ!
ザーマンキスしゅごいいい♥
頭おかしくなっちゃいますううう♥

ボクももうっ!
うっ♥

真ちやつ♥
真ちやああっ♥

んむう♥ぶはっ
雪歩の口ザーマンで
イカ臭い♥

私たちは自分で出したザーマンの匂いに興奮して
さらに新しいザーマンを発射します。

「ははっ まるで盛りをついたメス猿だな。
いや、チンポついてんだからオスか?」

口の中は真ちゃんのザーマンと二人の涎が
混じり合っていてもうグチヨグチヨです。
全て飲み干すころには6発も射精していました。

「ほら、二人だけで気持ち良くなつてないで
俺のも相手してやってくれよ」と
おもむろにプロデューサーがチンポを突き出します。

えへへ♥
本物のチンポですう♥

すみません
プロデューサー!
今気持ちよくして
あげますからね♥

私たちのチンポを見た後にプロデューサーのノーマル
チンポを見ると小っちゃくてとつても愛おしくなります。
でもでも、見た目は普通なのですが、このチンポが一番
私たちが765プロのアイドルをメスにさせちゃうんですう。

雪歩は少しケツの穴で遊び過ぎだぞ
担当アイドルが切れ痔なんてのは勘弁してくれよ

っ!? はううう...
ごめんなさいい!

真はこれだけ遊んでるのにどっちも締めまりがいいよなやっぱ適度な運動が効いてる感じか?

へへっやーりい!
プロデューサーが喜んでくれるならボクもっとバシバシ体鍛えちゃいますよっ!

気が狂いそうなほど恥ずかしかった観賞タイムが終わると選ばれたのは真ちゃんでした....

私はさっき真ちゃんのチンポを入れてもらっているのだから当然と言えば当然の結果です。

よし! 真のマンコ使うか!

雪歩は真がイッたら相手してやるそのままそこで待機してる!

はいっ!
待機してますう!

あっ♥ あアアあ♥
ボクの女の子の穴あア♥

口での奉仕を終えるとそのまま後ろを向いてお尻を掲げ、左右に振ったり開いたりしてしばらく目で楽しんでいただきます。その間もどの穴を使用するかと舐めるようなプロデューサーの視線が私たちの羞恥心を煽つていきます。もちろんお使いになる穴が決まるまでは何があるうとこの体勢のままずっと待機です。

なかなか決まらなまま自ら恥部を晒し続けた状態で長時間真ちゃんと私の性器や肛門を細かく比べられました。ビラビラの大きさや豆の大きさ、肛門のしわの数といった女の子なら死んでも知られたくないような体のデータを、真ちゃんのモノと隅々まで比べられてしまっあまりの恥ずかしさに穴掘って埋まっちゃいたかったです。

へへっ♥ プロデューサー♥
ボクの腔中でいっっぱい搾り取ってあげますからね♥

ズ

真ちゃんとプロデューサーが本気で愛し合ってる間、私はじゃまにならないようお尻を突き出したままの状態でぴくりとも動かずにひたすらじっと無言で待機してました…

どうですか？プロデューサーボクの膣中ちゃんと気持ちいいですか？

ああ真のマンコが俺の形に合ってる最高に気持ちいいぞ！

あつ♥そこお！
玉の裏ああ♥

ボクもっ！
ボクもプロデューサーのチンポ気持ちよくてすぐイッちやいそうですっ！

チンポハマられてるのにチンポでイッてる!?
ボクもうマンコとチンポどっちでイッてるかわかんないよおおーっ!?

イキたかったら何発でも射精していいからな！
我慢は体に毒だぞ！

あつああ♥
そんなにシコっちゃだめえええ♥

何度も何度も体位を変えながら興奮して互いを激しく求め合う。そんな二人のラブラブ空間の中で私は一人忘れられた悲しい尻まんじゅうと化してました…
真ちゃんの歓喜に満ちた喘ぎ声がお尻に響いて切ないですう…

アっはああああ♥
マンコもお尻もザーメン
いっぱいきたあああ!

んんっ♥ 真ちゃんのお尻
ぷりっぷりでかわいい♥
お尻でザーメン受け止めてえええ!

思い切ってプロデューサーに
「せめてオナニーだけでもさせてくださいー!!
もうチンポがパンパンに張って痛いんですうう!!
お願いです! プロデューサーああアアアア!!」
と懇願してみると、同時にイクという条件で
真ちゃんのお尻にぶっかける許可をいただきました。

いざチンポをシコロうとして握ったとたん、
私の意志とは関係なく勢いよくザーメンが飛び出してしまい
真ちゃんのきれいなお尻をドロドロに汚していきます!!
「あっ? あっ!?!」
一人でイッてしまった。怒られる。と頭の中では
理解できていても最早私の右手は止まりませんでした…。

しかし幸いなことに私がイッてしまった瞬間どうやら
真ちゃんもプロデューサーも射精していたみたいで
三人分の濃いザーメン臭を嗅ぎながら
安心して真ちゃんのお尻にぶっかけ続けました。

孕むううううう♥
ボク絶対プロデューサーの
赤ちゃん孕みますうううーっ♥

そんなメスの顔して、
こりや真の子宮口
完全に開きっぱなしだな

真ちゃんが射精し終わるとプロデューサーが「好きな方の穴を選ばせてやる。雪歩の欲しい穴でおねだりしてみせろ」と私に選ぶ権利を与えてくれました。

さつき真ちゃんにアナルを掘られてる私は、当然「プロデューサー♥マンコでお願いしますう♥」と甘えた声で上手におねだりします。

いくぞ雪歩！カ抜けよ

…っ!? えっ?
え? そっちは…!?

違いますよお? あれっ?
マンコですよ! オマンコですよ!?
プロデューサー!?

はっ オオおおお…!?

またお尻の穴でした……。

? あええ?
なんでええ……? ? ?

今入れてやるから
そのままケツ
上げとけよ

はいっ♥私のとろマン
いつでも準備OKですう♥

はあ

はあ

はあ

はあ

ひっ
えん

? ?

?

ドキ
ドキ
ドキ

ドキ
ドキ
ドキ

ドキ
ドキ

ドキ
ドキ

ドキ

ドキ
ドキ
ドキ

ドキ
ドキ
ドキ

ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ

あれ？雪歩のお尻まで
いっしょについてくる!?
どうしましょう?
プロデューサー!!

雪歩 脱肛したく
なかつたら
ウンコする要領で
本気で踏ん張れ!

はいっふんんっ!

何度も繰り返し中出しされて
散々な目にあつた私の肛門は
最後にさらに酷い仕打ちを受けます。
同時にチンポを抜こうとするので
カリの部分が引っかかってしまい
まるで肛門を根こそぎ
持っていかれるような強烈な痛みを
与えられるハメになりました。

本気でふんばってなんとか二人のチンポを出すことに成功した私は
ほっと一息つく間もなく尋常じやない排泄感に襲われます。
ザーメンらんちが激しく肛門から噴き出る勢いで
前立腺が刺激されてしまつてチンポからのザーメンも止まりません……。

んポオへえエエええええええ!!

ごめんね雪歩、無理しちゃつて
ボクが今から全部出してすっきり
させてあげるからね♡

おオオおオオ!!
だめええええ? 真ちゃん
今さわらないでええええーっ!!

うわあ！見てください
プロデューサー！

雪歩のお尻の穴
普通に開いてるのに
こんなに開いてますよ！

うう…今
遊ばれたばかりで
全然普通じゃないよお…
普段はこんなに
開いてないですう…！

2本のチンポでめちやくちやに
掻き混ぜられたお尻の穴を
メジャーでミリ単位まで
細かく測定されてしまいました。
最早私の体に個人情報
なんてものは存在しません。

「私まだ一回もチンポ入れてないですう！
私もオスセックスしたいですうう！」
私の心からの悲痛な叫びを聞いて
「プロデューサー！
こんなの雪歩がかわいそうですよ！
ボクからもお願いします。
ボクの穴使わせてあげてください！」
と私をかばってくれました。
「やっぱり真ちゃんはカッコイイです♡」

ボクも次はアナルで
したいんだけど…
いいかな？

うん♡
真ちゃんの穴なら
なんでもいいよお♡

私、真ちゃんのうんちなら
ついても全然平気だし
いやじゃないよお♡

う…ごめん
さすがにそれは
ボクが嫌かな…



黒い塗りつぶされた文字

うん！これだけほぐれてれば
もう十分かな

おいで雪歩♥
ボクのお尻の穴で
かわいがってあげるよ♥

真ちゃん♥
私も真ちゃんのお尻満足
させてあげられるように
がんばるからね♥

中までちゃんと丹念に舐め回した
真ちゃんの肛門は、
ふやけていい具合にやわらかいです。
これならチンポもすんなりですう。

さっきは泣かされちゃいましたけど
今度は私が真ちゃんを
お尻でアンアン泣かせちゃいますう。

だめでした……。
入れたとたんに頭の中が真っ白になり
ザーメンを漏らしながら私が泣いてました…。

あ？
うん！

あ？

出ちゃった？
もう出ちゃい
ましたああアーっ!!

ごめんなさい！
真ちゃああんっ…!!

ん♥嬉しいなあ♥
ボクのお尻
そんなによかったんだ？



うう…ごめんね真ちゃん…私満足させてあげるなんて調子のったこと言っちゃって……

謝らなくていいよ雪歩♥ボクのために頑張ろうとしてくれただけで嬉しいんだから♥

真ちゃん…♥

それにボクだって雪歩のチンポ気持ちよくしてあげたいし、二人でいっしょに気持ちよくなつた方が嬉しいしさ♥

ね？だからこのままもう一発出しちゃおう♥

うん！
ありがとう
真ちゃん！

二人の世界に浸つてるとこ悪いが俺のチンポも忘れないでくれよ！

っは？ オアあああ!!

うわっ!!?
びっくりしたあ!

ケツん中ザーメンでパンパンにしてやるから雪歩も真のケツん中にザーメン浣腸しとけよ!

後ろから入ってるのに前から出てってますううーっ!!

キヤッ
キヤッ
キヤッ

その後私たちはプロデューサーの命令で
アナルセックスを何度も繰り返します。
お尻の穴に入れては出し入れては出しと
二人で代わる代わる順番に射精していきます。

お腹タプタプ
してきました♡

あうう…
私もう
苦しいかもお…

仲良く同時に
出せよ!

はいっ!

やがてお腹に溜まったザーメンも
限界を迎え、チンポと同時に
お尻の穴からも射精しました。

ふう…
ううう…!

おいおい
低く唸りだしたけど
大丈夫か？
気はしっかり持てよ!

これをひたすらプロデューサーが
飽きるまで何時間も休みなしでやらされます。
延々と続く排泄の快楽に私たちの
チンポと肛門は耐えきれずバカになってました…



射精し過ぎて落ちそうな私たちの意識を
プロデューサーがアナルフィストで繋ぎ止めます。

朦朧とする意識の中で何杯分もの
セルフザーメンを飲み干しました…



あれ？元に戻ってる！
ボクのザーメン
無くなっちゃった！

ああのお…
私まだザーメン
残ってるみたいですよ…

へへっ 雪歩のザーメンも
無くなるまでボクが一滴
残らず搾り取ってあげるよ

ありがとう
真ちゃん♡

あとは私のチンポが精根尽きて
無くなるまでひたすら
真ちゃんの穴に射精し続けますう♡



■ あ と が き

久しぶりのふたなり本です。

ふたなりは自然に女×女が描けるので描いてて楽しいですね。
この原稿終わったら他の765メンバーも描いてみたいです。

まだまだふたなりで描きたかったネタがあるのですがページ数が足りなかったので
単発イラストにして後日Pixivに上げる予定です。
もしこの本で気になった人がいたらPixivの方も覗いてみてください！

前回の本のあとがきで太鼓が出るって言ってたのに今回もうプラチナスターズの
発売日が決まっちゃいましたね。

まずPS4買うところから始めなきゃ…

■ 奥 付 ■

親友の穴で射精したがる女たち

2016年05月01日

発行：赤沢冬希
(れっどべる)

印刷：大陽出版

連絡先：<http://akazawahuyuki.blog63.fc2.com/>

Pixiv id: 549665

18歳未満の購読禁止



れっどべる

REDBELL PRESENTS.
WARNING!
FOR ADULT ONLY